

三重県中小企業団体中央会

業 種 名		前年同月比				業 種 名		前年同月比			
		売 上 受 注	取 引 条 件	収 益 状 況	業 界 の 景 況			売 上 受 注	取 引 条 件	収 益 状 況	業 界 の 景 況
食料品製造業	漬物	→	→	→	→	卸売業	肥料	→	↓	→	↓
	醬油・味噌	↑	→	→	→		◎卸団地(津)	→	→	→	→
	豆腐	→	→	↓	↓	小売業	◎商業(鳥羽)	↑	→	→	→
	日本酒	→	→	→	→		◎青果(松阪)	↑	↓	↓	↓
繊維製品製造業	◎組紐(伊賀)	↑	→	→	→		自転車	↓	↓	↓	↓
	衣料縫製	→	→	↓	↓		家電	↓	↓	→	→
	テントシート	→	→	→	→		石油	↑	→	→	→
木材・木製品		↓	↓	↓	↓		スポーツ用品	→	→	→	→
紙・紙加工品	段ボール箱	↑	→	→	→	商店街	◎熊野市	↑	→	↑	→
	古紙	↑	→	↑	↑	サービス業	自動車整備	↓	→	↓	↓
印刷		→	→	→	→		◎宿泊施設(鳥羽)	↑	→	↑	↑
窯業・土石製品	生コンクリート	↓	→	→	→		旅行業	→	→	→	→
	◎陶磁器Ⅰ(萬古焼)	→	→	↓	↓		◎飲食業	→	→	→	↓
	◎陶磁器Ⅱ(伊賀焼)	↓	→	→	→		警備業	↓	→	→	→
金属・一般機器・電気機器・輸送機器	鍍金	↑	→	→	↑	建設業	総合工事業	↑	→	→	→
	◎機械器具(四日市)	↑	→	→	↑		内装工事業	↑	→	↑	↑
	◎機械器具(久居)	↑	→	→	→		電気工事業	→	→	→	→
	◎機械器具(伊勢)	↑	→	↑	↑		◎水道工事業(津)	→	→	→	→
	◎電気機器(鳥羽)	↓	↓	↓	↓	運輸	トラック輸送	↓	→	↓	→
	◎輸送機器(鈴鹿)	↓	→	↓	↓		◎不動産(鈴鹿亀山)	→	→	→	→

↑…増加・上昇・好転 →…変わらず ↓…減少・下落・悪化 ◎…地域単位の組合

情報連絡一覧票

(三重県中小企業団体中央会・平成25年8月分)

	集計上の分類業種	具体的な業種	組合及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	食料品	醤油味噌	猛暑のため、醤油加工品の売上が増加した。
		豆腐	先月同様、円安の影響により、原料、副資材、燃料の値上がりで収益が悪化している。
	繊維工業	衣料縫製	依然として景気の低迷が見られる中、業界での二極化が進み、国内製造と海外製造の商品が店により異なるようになってきた。海外の安いもの売る店と、国内生産の高級品を売る店に分かれてきた中、やはり海外製品の廉価につられて国内製品の値段もじわじわと値下がりをはじめ、生産者を圧迫している。
		テントシート	原油高により材料の値上げが予想されている。猛暑も一段落し、仕事に落ち込みが見られるようになってきた。景気が上向いていると言われる中、まだまだ実感できるような状況ではなさそうである。
	紙・紙加工品	紙器段ボール箱	先月に引き続き、猛暑により飲料関係、冷蔵関係の動きが活発であった。また遷宮の関係か、県内の需要が少し上向きである。業界では古紙の値上がり等もあり、10月頃に段ボール原紙、段ボールシートの値上げのアナウンスがあるかもしれないと情報が飛び交う。
		古紙	8月期の仕入重量は、前年比で段ボール：約97%±5%、新聞・チラシは約93%±5%程、雑誌・雑紙・その他合わせて：約98%±3%であった。国内販売先の古紙販売価格は段ボール古紙のみ8月中に前年の売値まで戻す連絡があった。販売取引先によっては締日の関係で9月に販売価格が揃うこととなるが、今までの赤字を埋めることができるかどうか未知数である。仕入取引先によっては猛暑によって物量が前年より増えたところもあるようである。取扱重量が増えない組合員は既に固定費負担と利幅減少の為、苦しい経営となっている。有効な手立てが打てないと、確実に変化する経営環境が効き、社会保障費や税・人件費の上昇と人手不足に陥る事は必然である。
	印刷	印刷	8月は稼働日数も少なく、閑散期である。
	窯業・土石製品	伊賀焼	8月の伊賀焼伝統産業会館の売上状況は昨年と変わらなかった。入館者数は少し減少した。伊賀・信楽古陶館は昨年同月と比べて売上状況は減少し、入館者数も少なかった。この夏は猛暑であったのと、ガソリン代が高値であった為に来客数が少なかったと思われる。
	鉄鋼・金属	鍍金	当業界の生産量は7月と同様扱う製品によって異なるが、全体としては若干の減少か、横ばい状態である。自動車関連部品に関しては新車発売といった事もあり、増加傾向にある。その他の製品に関しては増産されるもの、逆に減産されるものとあり、ほぼ横ばいといった状況である。半導体関連は7月に比べ若干ではあるが増加傾向にあるものの、まだ本格始動ではない。但し、コストダウンの要求もあり、経営的には苦しいものがある。
	一般機器	四日市	景気の回復気運がようやく中小企業にも僅かながら及んできたようで、組合員各位にも受注量が増えてきた印象がある。収益増につながるキッカケになって欲しい。
		津（久居）	業況はやや持ち直し感がある。
非製造業	電気機器	鳥羽	7月の参院選挙が終わり、自民党の圧勝により衆議院・参議院のねじれが解消され、アベノミクスによる少しの効果が出てきたのか、8月に入り、今までの受注量より少し動きが見えてきた。しかしコスト面は逆に厳しい状況になっている。
	輸送機器	鈴鹿	夏休みで稼働日数が通常より少ないこともあるが、売上がかなり落ち込んだ。隔年で秋に開催される東京モーターショーに毎回出展していた取引先の自動車部品メーカーが、今回は出展を見送り、海外での展覧会の方へシフトするとのこと。国内市場に対する見限りと感じざるをえない。
	小売業	青果	この1ヶ月異常な気候となり、経験のない日々となった。野菜は悪影響を受け、品質も悪く、お盆前から価格も上昇した。地場産の入荷も少なく、市場も閑散となった。果物はいろいろな品物が入荷し、若干の価格上昇もあるが、商店には一息ついている。
		自転車	異常気象・猛暑により、街を走る自転車の数もかなり少なく感じる。それに輪をかけて長期の盆休みも重なり、商品の需要はほとんどない。8月に入り、再度原材料・部品のコストが急上昇しており、内部努力だけでは経営を維持することが困難な状況だという店の話があちらこちらから聞こえてくる。組合全体での価格の見直しが検討されるところである。

非製造業	小売業	家電	8月はエアコンだけが好調であったが、冷蔵庫・洗濯機の販売が伸び悩み、太陽光発電も苦戦をした。しかしながらテレビにおいては4K・8K等での新製品が市場に投入されたので久しぶりに前年実績を確保できた。家電全体としては8月は前年実績を上回ることではできなかった。
		石油	8月は猛暑が続いた影響により、ガソリン販売については前年対比108%前後の増販状況であったが、収益面においては厳しい状況が続いているのが現状である。特にエジプトの政情不安及び8月後半にはシリア情勢の国際的緊迫感により中東地域における原油価格が高騰し始めており、今後の状況においてはガソリン価格の高騰が避けられない状況である。この様に燃料価格の上昇により油外商品（洗車・オイルケミカル商品等）の販売が今後難しい状況になるのが現状である。
		スポーツ用品	8月の下旬に全国中学校総合体育大会が東海地方を中心に行われた。三重県では3つの種目が割り当てられ、鈴鹿・津・亀山・伊勢のそれぞれの施設で行われた。我々組合も中体連のお世話になり、選手サービスコーナー等、出店した。全国から約6千名の選手や家族で大変賑わった。大会を誘致し、開催することの大切さを改めて認識したところである。
	商店街	熊野	例年開催される和太鼓イベントは従来の会場から昨年末撤退した元スーパー空き地を利用して開催し、従来より見やすい会場作りで集客効果をあげた。また熊野花火開催に合わせ、商店街の愛称名「くまの三尺玉すとり〜と」ができ、PRイベントとして熊野大花火の前日と当日、FM三重の生放送が商店街内の特設スタジオよりオンエアされた。今後は加盟各店での花火関連グッズ開発等を中心にした活性化を進めていく予定である。
	サービス業	旅館（鳥羽）	8月は遷宮によるお白石持ち行事のため、宿泊客は多く、ずっと満室であった。それ以外の平日もよく入っていたように思う。（遷宮は20年に1度のことなので、前年と比較はできないが）
		飲食業	消費税引き上げの時期は現在のところ、予定として平成26年4月より8%、平成27年10月より10%とされているが、先行して本年10月より消費税転嫁対策特別措置法が施行された。この趣旨は税の転嫁を適正に行うものであるが、一方で表示に関する特別措置が図られ、現行の総額表示から事業者の事務負担を配慮して、平成29年3月31日までの間、「税込価格」（総額表示）をしくても良い特例が設けられたことにより、メニューへの表示方法など、支部を通じて組合員へ周知を行うこととしている。
	建設業	警備業	8月度は夏休み（盆休み）があり、稼働日が少なかったため、売上高が減少した。
		内装工事業	毎年8月は盆休みもあり、仕事が減少するが、本年は対前年比で比較すると、少しではあるが売上が増加している。ただ、秋以降もこの流れが続くのかは不確定である。
		水道工事業（津）	業務量は増加傾向にあるものの、ガソリン価格の高騰が懸念材料である。
	運輸業	トラック	燃料の高騰が続いており、収益が悪化している。

行政庁・中央会に対する要望事項		
集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
繊維工業	衣料縫製	J I T C Oへの依頼であるが、書式の変更がある場合、-1とか-2とか末尾に追加を願いたい。
一般機器	四日市	中小企業支援に傾注することが、日本経済の今後を支える柱になることを心して欲しい。
	伊勢	国の借金が1,000兆円を超えたとの報道があったが、これ以上の放置は将来の世代に大きな負担を負わせることになる。いろいろ議論はあるが、消費税の早期引き上げはやむを得ない考える。
小売業	スポーツ用品	国民体育大会・全国インターハイが5年後から始まり、いよいよその準備に取り掛かろうとしている。ただ我々業界の力が無くなっているため、どれだけ役に立てるか心配である。
建設業	水道工事業（津）	この連絡票について、毎月では変化・動向が把握しにくいので、半年とか四半期の報告にすることを一考されたい。
運輸業	トラック	燃料高騰に対する特別措置を講じられたい。